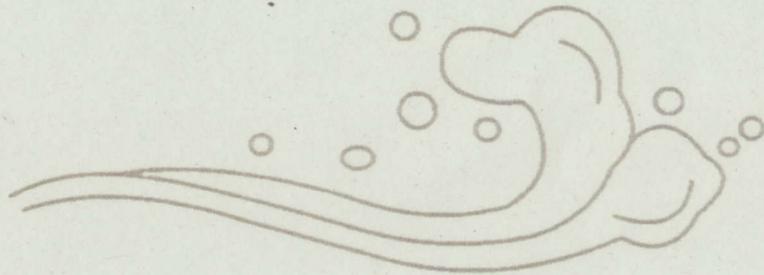


アゴラカフェ／ひとつばなし17

洪水の経験 ～語り継ぎたいカスリーン台風～



災害なんて自分には関係ない。そう思っていないですか？
しかし、当時甚大な被害をもたらした災害が、群馬でも起こっているのです。
月日がたった今こそ、知ってほしいお話です。
カスリーン台風経験者の源田晃澄住職からお話を聞いてみませんか？

- <講師> 足利・徳蔵寺住職 源田晃澄 氏
<日時> 2018年7月10日(火) 13:00~14:00
<場所> 中央図書館1F ラーニングコモンズ
「アゴラ」セミナー室

どなたでも自由に聴講できます。
学外からお越しの場合はなるべく公共交通機関をご利用ください。

申し込み
不要

※「ひとつばなし」とは、短い講演、一つの話題という意味で使われる上州のことは

お問い合わせ
群馬大学中央図書館 027-220-7185
前橋市荒牧町4-2 (群馬大学荒牧キャンパス内)

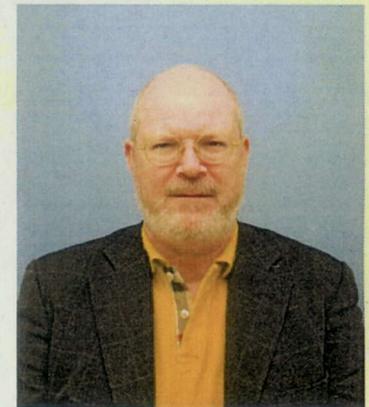
群馬大学総合情報メディアセンター中央図書館
第18回アゴラカフェ・ミニレクチャー

回覧

多読のススメ：効果的な学習方法とは？

講師

ベアリー・キース 教授
群馬大学 大学教育センター



【講師紹介】

2000年より現職。専門は英語教育。全国語学教育学会多読研究会会長。群大では教養英語を担当。群馬大学ベストティーチャー優秀賞2回受賞。趣味は語学や音楽鑑賞、特にゴスペル、ブルース、R&Bなどについて詳しい。

日時：2018年7月13日(金) 15:00~15:45

場所：1Fラーニングコモンズ「アゴラ」セミナー室

※予約・申込不要

学外からお越しの場合は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ 群馬大学中央図書館 TEL. 027-220-7185
(前橋市荒牧町4-2, 群馬大学荒牧キャンパス内)

星野富弘作品展

群馬大学の卒業生であり、著名な詩画家である星野富弘氏の作品展を開催します。平成24年に群馬大学附属病院に寄贈された氏の作品の中から11点を当館のギャラリーに展示します。



折れた菜の花



小さな実（ぐみ）

星野富弘氏プロフィール

- 1946年 群馬県勢多郡東村（現みどり市東町）に生まれる
- 1970年 群馬大学教育学部体育科卒業
中学校の教諭になるがクラブ活動の指導中頸髄を損傷、手足の自由を失う
- 1972年 病院に入院中、口に筆をくわえて文や絵を書き始める
- 1979年 前橋で最初の作品展を開く
退院
- 1981年 雑誌や新聞に詩画作品や、エッセイを連載
- 1982年 高崎で「花の詩画展」
- 以後、全国各地で開かれた「花の詩画展」は、大きな感動を呼ぶ
- 2005年 （新）富弘美術館新館開館
- 2006年 群馬県名誉県民となる
- 2010年 富弘美術館開館20周年 富弘美術館の入館者600万人
- 2011年 群馬大学特別栄誉賞(第一回)

(プロフィールは富弘美術館ホームページより)

展示予定作品

折れた菜の花
チューリップ
くちなし
れんげつつじ
沈丁花
たんぽぽ

ペンペン草
春（さくら）
小さな実（ぐみ）
日日草
いのち（おだまき）

日時 6月13日（水）～7月1日（日）

時間 平日 9:00～20:30 土日 9:00～16:30

場所・問い合わせ 群馬大学総合情報メディアセンター中央図書館
〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 TEL.027-220-7185

※入場無料 学外からお越しの場合は、なるべく公共交通機関をご利用ください。